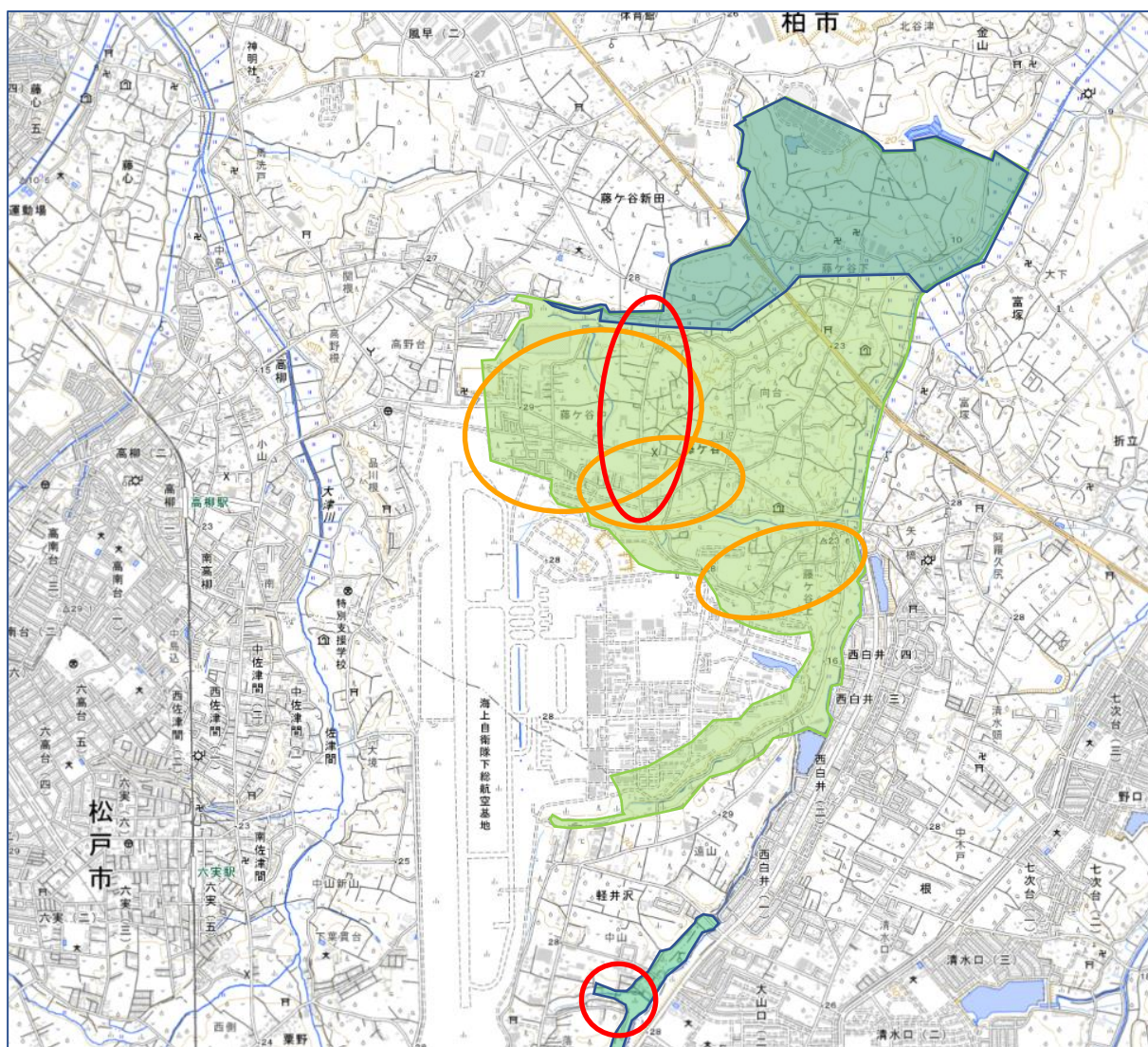


別紙

【地下水から暫定指針値の超過が確認された地域】



国土地理院地図に加筆，加工しています。

〔凡例〕

■：これまでの調査範囲

■：3次調査（後期分）の調査範囲

○：地下水の暫定指針値超過が確認された井戸が所在する範囲
（■ 1～3次調査（前期），■ 3次調査（後期（※）））

（※）これまでの調査において未調査であった井戸についても併せて調査しているため，これまでの調査範囲でも暫定指針値超過が確認されています。

別紙

【検出濃度の分布（3次調査（後期分））】

PFOS 及び PFOA の濃度分布	井戸の本数
100ng/L 未満	2
100 ng/L 以上 1,000ng/L 未満	5
1000 ng/L 以上	1

【藤ヶ谷地域でこれまでに実施した PFOS 及び PFOA 地下水調査結果】

これまでの調査対象井戸 349 本

うち暫定指針値超過が確認された井戸 101 本

上水道 接続状況(※)	飲用状況 (※)	暫定指針値を超過した井戸の数 (括弧内は 3 次調査(後期分)の数)
接続	飲用	14(0)
	非飲用	9(0)
未接続	飲用	64(6)
	非飲用	14(2)
計		101(8)

※ 調査開始時のヒアリング等における聴取結果であり，現在の使用状況とは異なる可能性があります。